授業科目の区分等：専門教育科目 会計学科 基幹科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	2	必修
担当教員			
小島 一富士・吉田 和広・大泉 寛			
A (会計学科)	S (専門科目)	AC (会計)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	個人及び小規模な企業の商取引の実態を簿記の側面からの確に捉え、適切に会計情報を伝達・開示する企業会計の果たす役割の重要性を理解し、簿記を通じた実際の企業活動を理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、個人及び小規模な企業の経営活動に関する取引を理解し、仕訳、転記、決算、損益計算書・貸借対照表の作成に関する考え方について学習する。
授業計画	<p>第1回 【遠隔】オリエンテーション 簿記論の学び方、簿記の意義・役割 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第1章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第2回 【遠隔】簿記の基礎概念 (1) 期首および期末の貸借対照表 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第2章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第3回 【遠隔】簿記の基礎概念 (2) 損益計算書と利益計算 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第3章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第4回 【遠隔】ミニテスト 取引と勘定 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第4章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第5回 仕訳と転記 仕訳帳と総勘定元帳の記帳方法 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第5章第6章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第6回 仕訳、転記の復習 試算表 (合計試算表、残高試算表、合計残高試算表) の作成 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第7章第9章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第7回 ミニテスト 現金・預金取引 (1) 現金取引の仕訳、現金出納帳 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅠ第8章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第8回 現金・預金取引 (1) 現金過不足の会計処理、当座預金と当座借越、当座預金出納帳の記帳、小口現金出納帳 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅡ第2章第3章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第9回 商品売買取引 (1) 3分法、分記法、総記法の違いについて 売上原価及び売上総利益の計算方法について タイトルの内容について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅡ第5章第6章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第10回 商品売買取引 (2) 値引き、返品会計処理 商品売買に関するミニテスト テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 簿記3級ステップⅡ第7章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120)</p>

第11回	<p>復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 商品売買取引（3）商品売買取引に関する補助簿（売上帳、仕入帳、商品有高帳の記帳方法） テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p>
第12回	<p>予習（時間）：簿記3級ステップⅡ第8章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 掛け取引の記入 掛け取引に関する補助簿（売掛金元帳、買掛金元帳の記帳方法） テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p>
第13回	<p>予習（時間）：簿記3級ステップⅡ第9章第10章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】貸倒れの意味と貸倒引当金について 売買目的有価証券の会計処理、売買目的有価証券の取得、売却および評価について テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p>
第14回	<p>予習（時間）：簿記3級ステップⅡ第11章についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】手形の種類と会計処理 約束手形、為替手形の仕組みと会計処理 テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p>
第15回	<p>予習（時間）：簿記3級ステップⅡ第12章ⅠⅡⅢⅣⅤについてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】ミニテスト 手形の裏書と金融手形について、前期のまとめ テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：簿記3級ステップⅡ第12章ⅥⅦⅧⅨについてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：予習の項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。 1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。 1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力</p> <p>【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力</p>
到達目標	<p>①簿記一巡について理解する。 ②日商簿記検定3級範囲の日常取引について、仕訳、転記の方法を理解する。 ③各種の帳簿の記帳方法を理解する。 ④決算手続きについて理解し、貸借対照表、損益計算書が作成できるようにする。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。</p>
履修上の注意	<p>次の事項について十分に注意すること。 （1）講義の他、朝7時又は8時15分から予習復習を行う （2）web視聴を前提とした反転講義を行う （3）欠席の場合には事前に教員に連絡する （4）欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす</p>
成績評価の方法・基準	<p>学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）</p>
教科書	<p>経理研究所において利用している「日商簿記3級」のテキストを利用する。</p>
参考書・教材	
備考	<p>講義科目／実務家教員による授業</p> <p>2020年度は、13～15回は課題研究として学修する。 当初シラバスの「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示を高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで行う。各回全体で330分の学修を想定している。</p> <p>「成績評価の方法・基準」欄の「筆記試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その場合には速やかに高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。</p>
教員との連絡方法	<p>高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）</p>